

## 平成20年度鹿児島県立松陽高等学校学校関係者評価委員会からの報告

1 評価委員（下の校外の評価委員の外に，校長・教頭・事務長・各主任の計22人からなる）

氏名	役職等
崎向 浩洋	松陽高校PTA会長(保護者代表)
花倉 耕作	石谷校区公民館運営審議会委員長(地域住民代表)
大石 隆志	松元中学校校長(中学校代表)
大坪 潤次	松陽高校同窓会長(同窓会代表)
大嵩 文雄	元松陽高校講師(学識経験者代表)

### 2 実施時期

第1回評価委員会 平成20年7月16日(水) 第2回評価委員会 平成20年11月5日(水)  
第3回評価委員会 平成21年2月25日(水)

### 3 評価委員会で出た主な意見(とその後の対応)

#### 【生徒の風紀面に関すること】

(1)「その場指導カード」を評価委員にもいただいて，委員もカードを渡して指導ができるようにしたらどうか。

→指導カードについては信頼関係がなくては難しい。今後何年かかけて検討していく。校外において注意して頂くような場面があったら，気軽に学校へお電話して頂く。

#### 【教師の指導面に関すること】

(1)人間性の育成をしてもらいたい。

→日頃の生活指導も部活動指導も究極の教育目標は「人間性の育成」にあることを念頭に置いた指導を心がけている。

(3)挨拶や礼儀や言葉遣いなど，「高雅」をめざしてほしい。殺伐とした世相においてこれは大切だ。家庭教育が軸となり学校がフォローする形が大切だ。そういう観点から，生徒の家庭との接触を大切にほしい。

→日頃の生徒の家庭との連絡や，三者面談，学級PTA等で意識的に「高雅」の精神について具体的な事例を挙げながら語り込むことを心がけている。

#### 【松陽高校のPRについて】

(1)学校のPRが不足している。

→教務部を中心に全職員が情報の発信には更に敏感になり，機会を見つけて発想豊かに取り組んでゆく努力をする。例えばマスコミへのアピール等については，現在校務分掌の中にある「広報係」の仕事内容を整理して，新聞社やテレビ局へ本校の活動や活躍ぶりを積極的に発信していくことなどを考えている。

→20年度は校区公民館で美術部の生徒が敬老の日にご老人たちの似顔絵を描かせてもらった。また，コンビニエンスストアには美術部の生徒の作品(貼り絵)が店頭の一部を飾っている。このような取組を継続しいけたらと考えている。

→「学校のPRのスタートは学校へ電話したときの受ける人の対応である」という意見を頂いた。現在悪いと言うことではなく，一般的に心がけておきたいという意見であったが，現在の，本校の電話口の対応は，さわやかでできぱきとしたものであると思われる。今後も続けていきたい。

#### 【地域との連携について】

(1)地域との連携を密にしてほしい。学校は今こういうことに取り組んでいると言うようなことを地域住民にも分かるように伝えてほしい。声をかけて欲しい。訴えて欲しい。

→地域への情報発信については，松元地区にある4つの校区公民館長にお願いして，各自治公民館長へ伝えてもらい，更に各地区の班へ浸透させていくという方法を今後お願いしていくつもりである。

(2)地域と融合する一つの方法として，生徒が主体となってボランティア活動に取り組んでみたらどうか。例えば，上伊集院駅周辺から学校までの間のゴミ拾い等の清掃活動などかどうか。

#### 【その他】

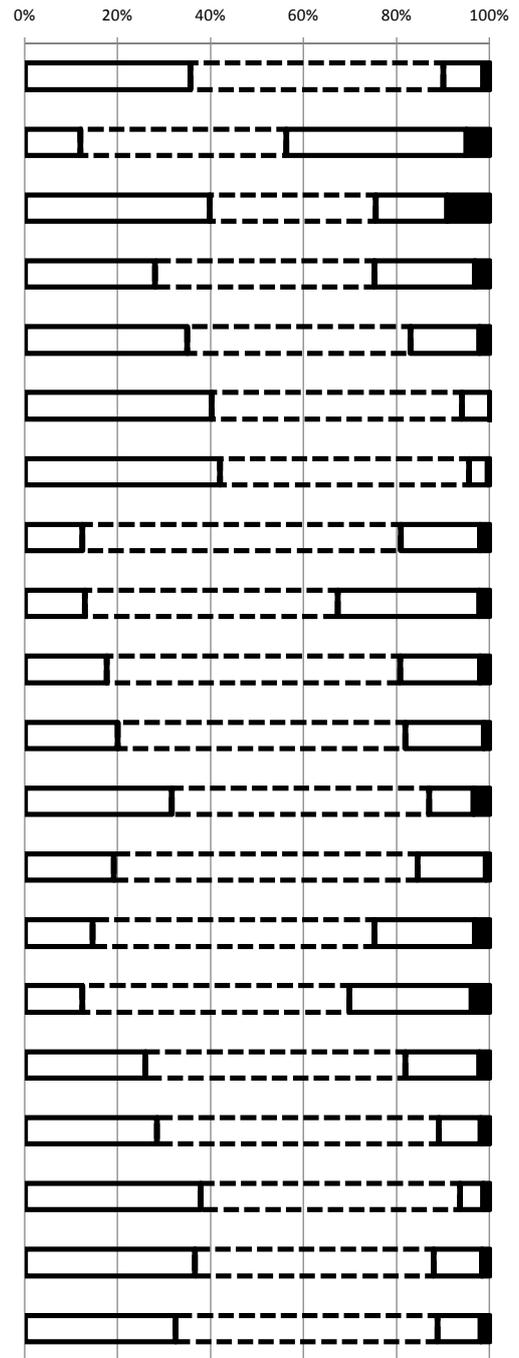
(1)声を出すことを忘れてはいないか。「ちょっと失礼します」「こんにちは」「お元気ですか」などちょっとした言葉を発することが大切。コミュニケーションの原点と思う。校庭へ入ってくる人にちょっと声をかけるだけで事件なども防ぐことができるのではないか。

(2)家庭の中で学校はどう映っているのか。学級通信などを通じて，誉めるところは誉め，いけないところはいけないと伝えていく必要がある。何か問題があったらこういう評価委員会で話し合い，問題を共通理解していくことが解決への糸口なのではないか。

# 保護者向けアンケート集計

4:とてもそう思う 3:そう思う  
2:あまり思わない 1:まったく思わない

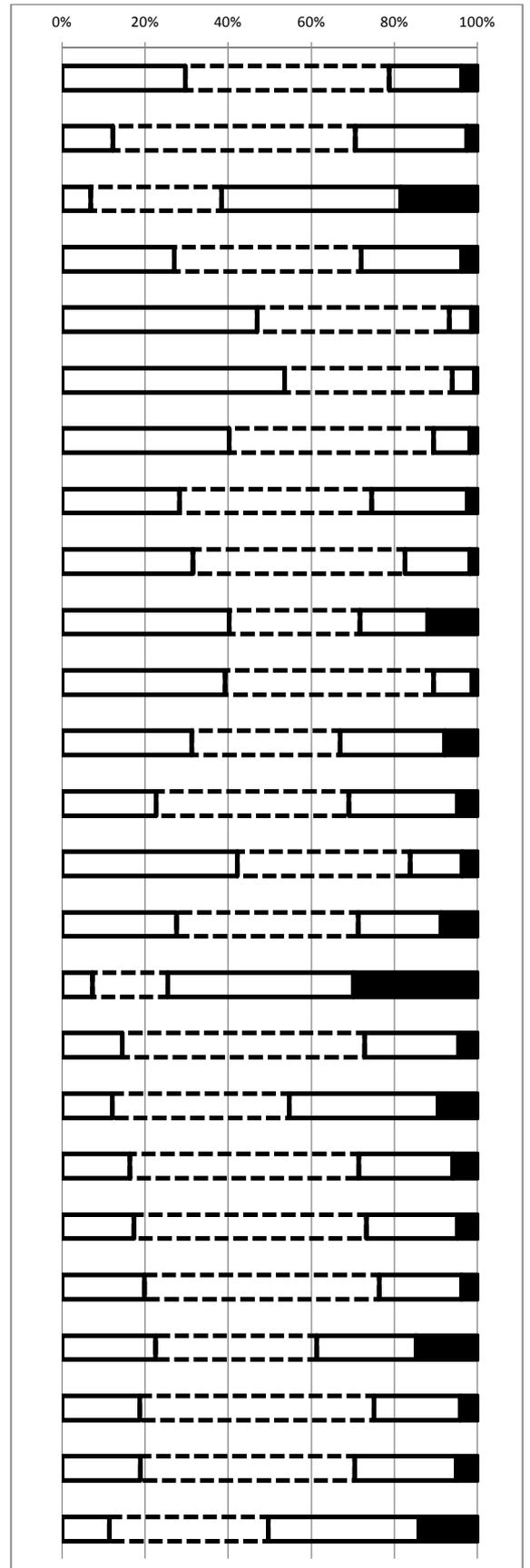
0 質問事項	④	③	②	①
1 主体的に生き生き学校生活を送っている。	0.36	0.54	0.09	0.01
2 学習によく取り組んでいる。	0.12	0.44	0.39	0.05
3 生徒会活動や部活動によく取り組んでいる。	0.40	0.36	0.15	0.09
4 学校であったことをよく話してくれる。	0.28	0.47	0.22	0.03
5 学校生活が楽しいと言っている。	0.35	0.48	0.15	0.02
6 服装・態度等はしっかりしている。	0.40	0.54	0.06	0.00
7 交通マナーをしっかり守っている。	0.42	0.54	0.04	0.00
8 分かりやすい授業に心がけている。	0.12	0.69	0.17	0.02
9 生徒の実態に応じた個別指導に力を入れている。	0.13	0.54	0.30	0.02
10 生徒の学力向上に熱心である。	0.18	0.63	0.17	0.02
11 生徒の進路実現のためによく努力している。	0.20	0.62	0.17	0.01
12 服装容儀指導を、適切に行っている。	0.32	0.55	0.10	0.03
13 生徒の健康や安全にかかわる指導を、適切に行っている。	0.19	0.65	0.15	0.01
14 保護者が求める進路情報を、適切に提供している。	0.14	0.61	0.22	0.03
15 生徒が気軽に悩み等を相談できる雰囲気がある。	0.12	0.58	0.26	0.04
16 連絡等は確実に家庭に届いている。	0.26	0.56	0.16	0.02
17 制服のきちんとした着こなしや、近所の人への挨拶や、列車・バスの乗車マナー等について、よく注意している。	0.28	0.61	0.09	0.02
18 正しいことは正しいとし、良くないことは良くないと、日頃から親子の語らいの中で話題にしている。	0.38	0.56	0.05	0.01
19 他者への思いやりや、人は一人では生きていけないこと等について、日頃から親子の語らいの中で話題にしている。	0.37	0.51	0.10	0.02
20 携帯電話の使用状況や、使用マナー等について、よく注意している。	0.32	0.56	0.09	0.02



# 生徒向けアンケート集計

4:とてもそう思う 3:そう思う  
2:あまり思わない 1:まったく思わない

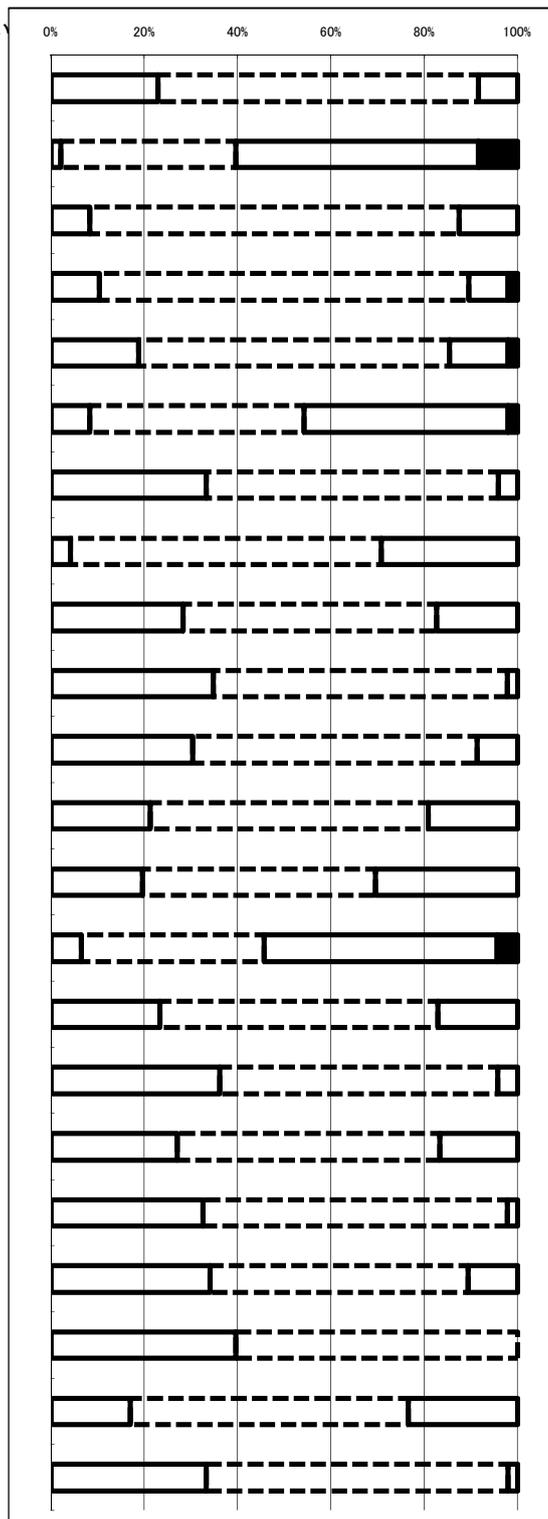
0 質問事項	④	③	②	①
21 毎日生き生き生活している。	0.30	0.49	0.17	0.04
22 授業に集中している。	0.12	0.58	0.27	0.03
23 宅習によく取り組んでいる。	0.07	0.31	0.43	0.18
24 出された課題はしっかり学習し、提出している。	0.27	0.45	0.24	0.04
25 服装・態度等はしっかりしている。	0.47	0.46	0.05	0.01
26 交通マナーはしっかり守っている。	0.54	0.40	0.05	0.01
27 挨拶がしっかりできている。	0.40	0.49	0.09	0.02
28 クラス活動に積極的に参加している。	0.28	0.46	0.23	0.02
29 掃除に熱心に取り組んでいる。	0.31	0.51	0.16	0.02
30 生徒会活動や部活動によく取り組んでいる。	0.40	0.32	0.16	0.12
31 校則をしっかり守っている。	0.39	0.50	0.09	0.01
32 学校であったことはよく家庭で話している。	0.31	0.36	0.25	0.08
33 学校からの連絡等はしっかり家庭に伝えている。	0.23	0.46	0.26	0.05
34 学校生活を楽しく過ごしている。	0.42	0.42	0.13	0.04
35 松陽高校生として誇りをもっている。	0.27	0.44	0.20	0.09
36 地域の行事によく参加している。	0.07	0.18	0.45	0.30
37 先生は、分かりやすい授業に心がけている。	0.14	0.58	0.23	0.05
38 先生は、生徒の実態に応じた個別指導に心がけている。	0.12	0.43	0.36	0.10
39 先生は、生徒の学力向上に熱心である。	0.16	0.55	0.23	0.06
40 学校は、生徒の進路実現のためによく努力している。	0.17	0.56	0.22	0.05
41 学校は、美化や施設の整備に心がけている。	0.20	0.57	0.20	0.04
42 服装容儀指導は、適切に行われている。	0.22	0.39	0.24	0.15
43 健康や安全にかかわる指導はよくなされている。	0.19	0.56	0.21	0.04
44 進路情報の提供はよくなされている。	0.19	0.52	0.24	0.05
45 気軽に悩み等を先生に相談できる雰囲気がある。	0.11	0.38	0.36	0.14



# 職員向けアンケート集計

4:とてもそう思う 3:そう思う  
2:あまり思わない 1:まったく思わない

項目	4:とてもそう思う	3:そう思う	2:あまり思わない	1:まったく思わない
1 生徒は、毎日生き生きと生活している。	0.23	0.69	0.08	0.00
2 生徒は、学習に懸命に取り組んでいる。	0.02	0.38	0.52	0.08
3 生徒の服装・態度はしっかりとしている。	0.08	0.79	0.13	0.00
4 生徒は、交通マナーをしっかりと守っている。	0.10	0.79	0.08	0.02
5 生徒は、挨拶がしっかりとできている。	0.19	0.67	0.13	0.02
6 生徒は、清掃に熱心に取り組んでいる。	0.08	0.46	0.44	0.02
7 生徒は、生徒会活動や部活動に熱心に取り組んでいる。	0.33	0.63	0.04	0.00
8 生徒は、校則をしっかりと守っている。	0.04	0.67	0.29	0.00
9 生徒の実態把握に努めている。	0.27	0.52	0.17	0.00
10 基礎学力の定着向上に努めている。	0.33	0.60	0.02	0.00
11 個々の生徒にあった学力を最大限に引き出す努力をしている。	0.29	0.58	0.08	0.00
12 資質と指導力を高めるための研修に努めている。	0.21	0.58	0.19	0.00
13 協同態勢を固め、組織体としての指導力の向上に努めている。	0.19	0.48	0.29	0.00
14 家庭・地域社会、小・中学校、関係諸機関との連携を密にしている。	0.06	0.38	0.48	0.04
15 保護者・県民に信頼される開かれた学校づくりに努めている。	0.23	0.58	0.17	0.00
16 当たり前のことを当たり前に取り組む生活習慣づくりに努めている。	0.35	0.58	0.04	0.00
17 「見落とさず、見逃さず、見放さず」の姿勢で生徒指導に努めている。	0.27	0.56	0.17	0.00
18 学習内容に対する的確な指導・助言に努めている。	0.31	0.63	0.02	0.00
19 生徒の進路意識の高揚に努めている。	0.33	0.54	0.10	0.00
20 生徒の健康・安全について留意している。	0.40	0.60	0.00	0.00
21 各種学校行事などの更なる工夫・充実に努めている。	0.17	0.58	0.23	0.00
22 校務の円滑な遂行に努めている。	0.33	0.65	0.02	0.00



## アンケート集計結果から見た特徴と分析

- (1) ア確戎ネ潔梶確ノ確ノラ確焚へヨヅ(木)ヌイ  
生徒自身の約80%，保護者の約90%，教師の約90%が、とてもそう思う、そう思うとしている。これは、ほぼ「生徒達の毎日の生活が充実している」と考えられる。
- (2) 「生徒は学校生活を楽しく過ごしているか」  
生徒自身の約82%，保護者の約83%が、とてもそう思う、そう思うとしている。これは、ほぼ「生徒は学校生活を楽しく過ごしている」と言える。
- (3) ア帔苧← 癩レ帯苧レ(月)バ嗅(水)膈(特)ヨヅ(木)ヌイ  
生徒自身の約43%，保護者の約40%，教師の約52%が、あまりそう思わない、としている。これは、宅習等によく取り組んでいるとは言えない現状を浮き彫りにしている。
- (4) 「服装・態度・挨拶・交通マナー等はしっかりしているか」  
生徒自身の約90%～95%，保護者の約94%～96%，職員の約86%～89%がしっかりしているとしている。これは、ほぼ「生徒の服装・態度・挨拶・交通マナー等はしっかりしている」と言える。
- (5) ア確戎儔焚哲(七)陌焚哲レ(月)バ嗅(水)膈(特)ヨヅ(木)ヌイ  
生徒自身の約72%，保護者の約76%，教師の約96%が、とてもそう思う、そう思うとしている。しかも生徒と保護者のアンケートでは「とてもそう思う」がどちらも約40%で、アンケート分類中、最も多いパーセントを占めている。これは、「生徒会活動や部活動によく取り組んでいる」と言える。
- (6) 「分かりやすい授業に心がけているか」「分かりやすい授業であるか」  
生徒の約72%，保護者の約81%が、とてもそう思う、そう思うとしており、教師の約93%が「基礎学力の定着向上につとめている」と自信をもっている。教師は「分かりやすい授業に心がけている」し、生徒は「分かりやすい授業である」と思っていると言える。
- (7) ア帔櫛ヨッヤムピラキ蚪バ幹愼ヨ轆へヨヅ(木)ヌイ  
生徒の約67%，保護者の約75%が、とてもそう思う、そう思うとしている。学校であったことの大体は家庭に伝わっていると思われる。
- (8) ア娒媒ワ脏偵レ(月)バ嗜咪へヨヅ(木)イア幹愼㊤娒媒糰儔← 廩㊤控帔櫛← 驥决道  
涸驥ラワ鐳書(名)度レへヨヅ(木)ヌイ  
生徒の約75%がほとんど地域の行事に積極的に参加していないようだ。教師の約52%が学校を取り巻く環境と連携を図ることに自信をもっていないことがわかる。今後の課題である。
- (9) ア確戎ネ澗鋸レ括(二)名竝迓ヨノ(木)鯪夷澗ネッ(木)ヌイ  
生徒の約50%，保護者の約30%が、あまり思わない、まったく思わないとしており、生徒と保護者は「気軽に悩みを相談できる雰囲気あまりない」と思っている。反面、教師は「生徒の実態把握に努めている」の項目で、79%はとてもそう思う、そう思うとしている。生徒・保護者の思いといささか矛盾する。このあたりは教師の側が慎重に改善を図っていく必要性のあるところである。
- (10) 保護者アンケートの17～20については、家庭における子どもへの躰を問う内容であったが、4つの質問に対して、約88%～94%が、とてもそう思う、そう思うとしており、きちんとした躰が家庭でなされていることが分かってきた。

## 5 平成21年度へ向けての取組

- (1) 挨拶や礼儀や言葉遣いにおいて、「高雅」であることを特に大切にしていきたい。教育のあらゆる場面で「高雅」の精神を具体的に語り込んでいく。また、家庭の躰を学校がフォローしていくという姿勢で家庭と接していく。
- (2) 現在校務分掌の中にある教務部の「広報係」の仕事内容を整理して、外への情報発信等を更に充実させていく努力をする。
- (3) 「ちょっと失礼します」とか「こんにちは」とか「お元気ですか」「どちらさまですか」などちょっとした言葉を生徒が自分から発してコミュニケーションを図っていく姿勢を身につけさせるように指導していく。
- (4) 地域への情報発信については、4つの校区公民館長さん方の協力を得ながら、先ず地元の地域住民の方々へ松陽高校の状況等を理解してもらおう努力をしていく。
- (5) できれば、生徒会を主体としてPTAや教職員も協力してボランティア活動の日を設けて、地域に貢献できる取組を考え、努力していく。
- (6) 生徒が気軽に相談できる雰囲気をつくる努力を教師の側が図っていく。

